各位

2012 年 4 月 26 日
日本たばこ産業株式会社

Japan Tobacco International、大幅な売上収益及び GFB 販売数量増が当四半期も継続

海外たばこ事業実績速報 2012 年 1-3 月期

実績概要

- 当社の海外たばこ事業を運営するJapan Tobacco International (以下JTIと呼びます)の総販売数量[1]は 4.7%増、GFB[2]販売数量は 9.5%増。この増加は、GFB数量成長の継続、前年同期比較上のプラス要因、スーダンでの買収[3]に伴うもの。

- 自社たばこ製品売上収益[4]は、単価上昇効果、総販売数量の成長により 11.6%増。

- 為替一定ベースでの自社たばこ製品売上収益は、15.4%増。千本当自社たばこ製品売上収益[5]は、10.1%増の 28.8 ドル。

- 市場シェア[6]は、スペイン、イタリア、フランス、トルコを含む主要市場において引き続き伸長。

2012 年 1-3 月期の海外たばこ事業実績

	2011 年 1-3 月	2012 年 1-3 月	前年同期比 (%)
総販売数量 (億本)	945	989	4.7
うち GFB 販売数量 (億本)	558	611	9.5
自社たばこ製品売上収益 (百万ドル)	2,447	2,731	11.6
千本当自社たばこ製品売上収益 (ドル)	26.1	27.8	6.5

[参考]
為替一定ベースでの事業実績

	2011 年 1-3 月	2012 年 1-3 月	前年同期比 (%)
自社たばこ製品売上収益 (百万ドル)	2,447	2,824	15.4
千本当自社たばこ製品売上収益 (ドル)	26.1	28.8	10.1

地域別[7]販売実績

South & West Europe 地域の総販売数量及び GFB 販売数量は、前年同期比でそれぞれ 13.0%増、14.0%増となりました。この増加は市場シェアの伸長に一時的なプラス要因が重なり、主要市場で成長したことによるものでした。スペインでは、4 月の増税に伴う値上げ前の駆け込み需要及び市場シェアの拡大により、数量が増加しました。イタリアではウィンストンの成長が続いたことから、二桁の数量成長となりました。フランスではダウントレーディングの継続に伴いウィンストンが伸長したことに加え、イノベーション製品の効果によりキャメルも成長しました。市場シェアはスペイン、イタリア、フランスで増加しました。

North & Central Europe 地域では、総販売数量及び GFB 販売数量がそれぞれ 7.0%増、13.4%増となりました。ポーランドでは LD の成長、キャメルの製品ライン拡大が数量増を牽引しました。英国ではスターリング、アンバーリーフの力強い成長により、総販売数量が伸長しました。市場シェアはポーランドで拡大しました。

CIS+地域における総販売数量及び GFB 販売数量は、それぞれ 0.7%増、13.9%増となりました。ロシアではウィンストン、LD の数量成長により、GFB 販売数量が 15.5%増加しました。ウクライナではウィンストンが成長し、総販売数量、GFB 販売数量が増加しました。

Rest-of-the-World 地域の総販売数量は 5.7%増、GFB 販売数量は 0.8%減となりました。スーダンにおける HCTF 社買収、フィリピン及びトルコでの数量増により、総販売数量が増加しました。市場シェアはトルコで伸長しました。

グローバル・フラッグシップ・ブランド(GFB)

「ウィンストン」の販売数量は、ロシアにおけるアップトレーディング、堅調なスーパースリム・カテゴリー、スペイン、イタリアでの力強い成長が牽引し、12.0%増となりました。

「キャメル」はスペイン、イタリアでの成長、フランスにおけるイノベーション製品の投入により、販売数量が 6.8%増となりました。

「マイルドセブン」の販売数量は、台湾での 2011 年 4 月の値上げに先立つ流通在庫変動に伴う前年同期比較におけるマイナス影響により、12.0%減となりました。韓国では価格劣位により数量減となりました。この数量減は、マレーシアでの数量増により一部相殺されました。

「LD」は、ロシアでのアップトレーディング、ポーランドとカザフスタンにおける数量成長の継続により、販売数量が 25.3%増となりました。

脚注:

[1]総販売数量は、製造受託を除き、シガー、パイプ、スヌースを含めた販売数量を用いています。
[2]GFBはウィンストン、キャメル、マイルドセブン、ベンソン・アンド・ヘッジス、シルクカット、LD、ソブラニー、グラマーの 8 ブランドです。
[3]JTは、Haggar Cigarette & Tobacco Factory Ltd. (North Sudan)及びHaggar Cigarette & Tobacco Factory Ltd. (South Sudan) (以上併せて「HCTF社」)の買収を、2011 年 11 月末に完了しています。
[4]自社たばこ製品売上収益(従来は「調整後売上高」と表示)については、物流事業、製造受託等を控除した売上収益を用いています。
[5]千本当自社たばこ製品売上収益については、脚注 1 の総販売数量からジョイントベンチャーの販売数量を除いた販売数量及び脚注 4 の自社たばこ製品売上収益を用いています。
[6]出典:AC Nielsen、Logista、Altadis及びJTI内部データ。2012 年 3 月時点の 12 ヶ月移動平均ベース。
[7]JTIの事業をより深く理解していただくために、世界を 4 地域(South & West Europe、North & Central Europe、CIS+、Rest-of-the-World)に区分けしていますが、JTIの経営管理区分を反映したものではありません。

【本件に関するお問い合わせ】
JT IR 広報部　東京都港区虎ノ門 2-2-1　代表 03-5572-4291